

高山市バスケットボール協会 広報誌

TABBA
高山市バスケットボール協会
Takayama
Amateur
BasketBall
Association
2011-04号 (No.004)
編集・発行：高山市バスケットボール協会 広報委員会



小学生バスケットボール大会が、毎年の恒例行事になってきました。平成22年度は、12月11日に行われ、全24チームが出場しました。ミニバスケットをやっていない子も多く参加し、大いに盛り上がった大会となりました。元気な子どもたちの声や、選手を応援する大人の声が体育館中に響き、子どもも大人もバスケットボールを楽しんだ1日となりました。

バスケットボール教室を開いています!

平成24年度の国体では、高山市はバスケットボールの会場です。国体に向けて市民一人ひとりがどんな形であっても大会に参加してほしいと願っています。しかし、なかなかそういうわけにもいかないのが実態です。このような中、多くの市民のみなさんが少しでもバスケットを親しみ、国体に向けて一体となって盛り上げてくれることを願って、高山市バスケットボール協会が主催となって、バスケットボール教室を開いています。また市民のみなさんがバスケットを楽しみ、高山といえば「バスケットの町」だと思ってくれるような願いをもって、活動しています。

勝ち負けにこだわらず、老若男女いつでも、誰でも、

この時間にここにこればバスケットを楽しむことができる、またバスケットを愛する人たちが子どもたちを指導してくれるなど、地域に根付いた活動にしていきたいと考えています。

なかなかこのような願いがあっても、活動する場所を確保することが大変むずかしいです。現在は、中山中学校の校長先生がこの思いを受け止めてくださり、活動場所を提供してくださっています。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。



高山市バスケットボール教室

男女問わず、小学1年生から
6年生までが参加可能です。

活動場所：高山市立中山中学校

活動時間：17時～19時

高山バスケットボールリーグ

TAKAYAMA BASKETBALL LEAGUE



昨年、6月から11月にかけて高山リーグの試合が行なわれました。

今回は、長期間かけてリーグ戦を戦い、1位から4位までを勝ちとったチームによる、決勝トーナメント戦を採り入れました。

この事により、4位の争奪も強まり、また1位以外のチームにも優勝のチャンスが生まれ、最後の最後まで結果が分からない楽しい展開になりました。

リーグ戦結果は、1位になったのは全勝した高山クラブ、そして唯一その高山クラブだけに1敗し2位に着けるROMPS、それから上位2チームをピタリと追う3・4位のSPITE・Bloodsの4チームに絞られました。

白熱する決勝トーナメント戦はリーグ戦1位・2位の高山クラブ・ROMPSが順当に勝ち進み、頂上決戦が行なわれました。試合は前半ROMPSが少しずつリードを広げて行きました。しかし、高山クラブも3Qから追い上げをみせます。ですが、前半のリードをひっくり返すとまでは行かず、ROMPSがリーグ戦の結果を覆し、優勝を飾りました。



今年も6月からリーグ戦がビックアリーナで始まります。興味のある方はどんどん見に行き、リーグを盛り上げてください。HP上でも、試合結果や個人ランキングを見ることができます。また、参加してくれるチームや人々を募集しています。

平成22年度 岐阜県中学校バスケットボール新人大会 日枝中女子準優勝!

平成23年1月10日、15日、16日

高山市からは男子松倉中、女子日枝中が飛騨地区の代表として参加しました。松倉中は1回戦を勝利したものの、2回戦で惜敗しました。

日枝中は、決勝戦まで危なげなく勝ち上がりました。決勝戦では大垣東中との試合でした。最後まで競り合いましたが、惜しくも破れ準優勝でした。春の大会では雪辱を晴らしてくれることを期待します。

なお、優秀選手には原晴美さんが選ばれました。

男子

1回戦 松倉71-49桜ヶ丘

2回戦 松倉38-73稲羽

女子

2回戦 日枝119-20大和

準々決勝 日枝94-46那加

準決勝 日枝95-67三輪

決勝 日枝61-76大垣東

第8回あららぎカップ開催!

男子の部 平成22年10月16日、17日

女子の部平成22年12月27日28日29日

全国各地から力のあるチームを集め、盛大に開催されました。

男子の部の優勝は石川県の西南部中学校でした。高山市のチームでは松倉中学校の8位が最高でした。

女子の部は、愛知県の若水中学校が優勝しました。高山市のチームでは、日枝中学校の10位が最高でした。



岐阜県選抜チームに選ばれる

岐阜県選抜チームの一員として、男子では松倉中学校から前田さん、面手さんの2名。女子では日枝中学校から佐藤志保さん、原晴美さん、田下礼華さん、柚原樹里華さんが選ばれました。

東北地方太平洋沖地震のため、都道府県対抗ジュニア大会は中止になりましたが、選抜チームで学んだことを高山市に広めてください。

岐阜県高等学校バスケットボール新人大会飛騨地区予選(平成23年1月8日・9日)

県大会を目指して、白熱した試合が行われました。そして、男子は、高山西高校、斐太高校、女子は、高山西高校、斐太高校、飛騨高山高校が県大会の出場権を獲得しました。

男子

1回戦

斐太 111-44 飛騨高山

高山工 62-65 益田清風

準決勝

高山西 93-50 吉城

斐太 80-67 益田清風

決勝

高山西 74-67 斐太

女子

1回戦

飛騨高山 117-43 飛騨神岡

準決勝

高山西 93-36 益田清風

斐太 65-53 飛騨高山

決勝

高山西 85-49 斐太

3位決定戦

飛騨高山 83-56 益田清風

岐阜県高等学校バスケットボール新人大会（平成23年1月22日・29日・30日）
飛騨地区大会を勝ち抜き、県大会に出場した高山勢の結果は以下のとおりとなりました。

男子

1回戦

高山西 86-67 土岐商
斐太 71-76 恵那

2回戦

高山西 64-82 岐阜農林

女子

1回戦

飛騨高山 91-66 本巣松陽
斐太 51-45 岐阜各務野
高山西 122-28 大垣西

2回戦

飛騨高山 30-164 岐阜女子
高山西 85-31 斐太

3回戦

高山西 48-35 県岐商

決勝リーグ

高山西 37-100 岐阜女子
高山西 52-54 岐阜総合
高山西 50-73 長良

平成23年1月23日（女子）、30日（男子）に、岐阜カップが行われました。
女子は、Cブロックで準優勝することができました。男女とも今後の活躍にも期待しています。
水谷 連さん（男子Cブロック）、蒲 彩恵里さん（女子Cブロック）が、優秀選手に選ばれました。

男子Cブロック

1回戦

高山ミニ 38-42 早田

敗者戦

高山ミニ 80-41 瑞穂

女子Cブロック

1回戦

高山ミニ 49-22 古川

準決勝

高山ミニ 34-30 大垣

決勝

高山ミニ 42-45 ダンク

平成23年1月10日に、全国ミニバスケットボール大会岐阜県予選が行われ、高山ドルフィンズが出場しました。惜しくも、準決勝で敗退しましたが、年々力をつけてきているチームですので、今後の活躍に期待できます。

1回戦

高山ドルフィンズ 68-23 長森日野
(飛騨1位) (岐阜2位)

準決勝

高山ドルフィンズ 15-44 DC
(飛騨1位) (東濃1位)



3月11日午後には発生した東北地方太平洋沖地震、ならびに12日早朝に発生した長野県北部地震の被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々、ご遺族の方々に深くお悔やみを申し上げます。重ねて、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。さて、私たちは今、何不自由ない暮らしをしています。これが当たり前のように感じてしまいがちですが、被災地の暮らしをテレビのニュースや雑誌等で見ると、いかに幸せなことなのかということに気付かせてくれます。テレビでは、今頻りに復興支援を呼び掛けるCMが流されていますが、「わたしたちにできること」とは、何でしょうか。電気を細目に消すといったことや募

金もそうですが、今自分ができることを精一杯やるということも、「わたしたちにできること」ではないでしょうか。今ある暮らしを当たり前のことと思ひ、何となく生きることよりも、今ある暮らしに喜びを感じ、精一杯生きることが、被災地の方々の気持ちを大切に思うことになるかもしれません。また私たちが、精一杯やったことで経済効果が生まれ、被災地の方々への支援を行えるかもしれません。今、日本の踏ん張りどころなのかもしれませんが、そんな時だからこそ、精一杯を大切にしたいと感じます。(j.n)